

□■養成所ニュースプラス第 40 号 2024□■

早いもので明日は冬至です。冬至は、昼の時間が最も短いことから、運気が下がり、身体が弱ると考えられていたといひます。そこで、風習として柚子湯に入り、強い香りで邪気を払い、運を呼び込むために体を清めてきたそうです。明日は、柚子湯に入って温まってみてはいかがでしょうか。体を温めると免疫力も上がるといひます。

今月初めにご案内しました「国家試験直前対策講座」の申込手続きが完了された方には、順次、講義動画や教材にアクセスするための URL やパスワードを郵便とメールでお送りしています。確認のうへ、活用してください。

Plus Quiz は、「相談援助の理論と方法」（現、ソーシャルワークの理論と方法）から「援助関係に関する記述」を取りあげます。今回も選ばなかった選択肢のどこを直せば適切になるか合わせて考えてみましょう。

■Plus Quiz ・ ・ ・ ・ ・

【第 35 回問題 104 改変】ソーシャルワークにおける援助関係に関する次の記述のうち、適切なものを 2 つ選びなさい。

1. 転移とは、ソーシャルワーカーが、クライアントに対して抱く情緒的反応全般をいう。
2. 統制された情緒的関与とは、ソーシャルワーカーが、自らの感情を自覚し、適切にコントロールしてクライアントに関わることをいう。
3. 開かれた質問とは、クライアントの話した事実や感情を簡潔に別の言葉に置き換えて伝え返すことをいう。
4. エゴグラムとは、ソーシャルワーカーが、地域住民同士の関係について、その相互作用を図式化して示すツールをいう。
5. パターナリズムとは、ソーシャルワーカーが、クライアントの意思に関わりなく、本人の利益のために、本人に代わって判断することをいう。

正答と解説は最後に記載してあります。

■Yoseijo Info ・ ・ ・ ・ ・

- ・ (35 期生) 住所変更後、変更届を提出していない場合はご提出ください。
- ・ (36 期生) 教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）の支給希望の方へ
申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。
本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。
- ・ 受講の手引の表紙裏（表紙の次のページ）に“レポート作成・提出チェックリスト”があります。
レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。

■Test Info ・ ・ ・ ・ ・

国家試験に関する情報をお届けします

- ・ 第 37 回国家試験は、令和 7 年 2 月 2 日（日）です。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1418539&c=3246&d=99c7>

※試験時間、試験科目（午前・午後の内訳）が公開されました。

- ・ 令和 6 年 12 月 6 日に、第 37 回社会福祉士国家試験の受験票が東京都内の郵便局から投函（郵送）されました。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1418540&c=3246&d=99c7>

- ・ 第 37 回国家試験から適用する社会福祉士国家試験合格基準並びに総試験時間数が公表されました。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1418541&c=3246&d=99c7>

- ・ 日本ソーシャルワーク教育学校連盟主催の全国統一模擬試験のご案内です。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1418542&c=3246&d=99c7>

※申し込み受付期間は終了しています。

- ・ 本養成所では、受験対策講座の一環として「受験対策のポイントを中心とするガイダンス」を web にて公開していま

す。

アクセスするための URL やパスワード等のお知らせはすでに郵送しておりますので、ぜひ受講してください。

また、12月5日（木）に国家試験直前対策講座（有料）のご案内を発送しました。是非ご活用ください。

受験対策ページへアクセスはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1418543&c=3246&d=99c7>

※11月29日に2本目の「受験対策のポイントを中心とするガイダンス」動画を公開しました。3本目の公開まで今しばらくお待ちください。

■Plus Info

その他の情報をお届けします

- ・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1418544&c=3246&d=99c7>

- ・本養成所では、皆さんの後輩にあたる第37期生の出願を受け付けております。

現在、2期募集を受付中です。皆さんの周りで社会福祉士取得を目指している方、関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非とも本養成所をご紹介しますようお願いいたします。

出願手続き等についてはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1418545&c=3246&d=99c7>

資料請求についてはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1418546&c=3246&d=99c7>

■Back Number

過去のバックナンバーはこちら→<https://a02.hm-f.jp/cc.php?t=M1418547&c=3246&d=99c7>

■Plus Column

年末まで休載します。

【Plus Quiz 正答と解説】

今回は適切なものを「2つ」選ぶ問題でした。注目できましたか。

ソーシャルワークの理論と方法（専門）の出題範囲では、「面接技術」や「社会資源の活用・調整・開発」「ネットワークキング」が多く出題されてきました。今回の問題も、第35回の「面接技術」の問題をアレンジして取り上げました。また、この科目では事例問題が複数出題されたり、基本的な問題が比較的多いという特徴を持ちます。現場で従事する皆さんや実習を経験した皆さんにとっては、得点源にもなる科目です。

「総合的かつ包括的な支援の考え方」では、ミクロ・メゾ・マクロレベルを一体的に捉えていきます。そのために求められる技術や実践を考えさせるような出題基準になりました。「アウトリーチ」や「ネットワークキング」、「ソーシャルアクション」に加え、今まで出題がなかった「ネゴシエーション」や「ファシリテーション」、「プレゼンテーション」も中項目に挙がっています。地域を基盤とした総合的かつ包括的な支援を行うときに必要な技法になります。テキスト第7章第1、3、4節で概要を押さえるのも良いと思います。

1. ×選択肢は、逆転移の説明です。ソーシャルワーカーには、逆転移をコントロールするための自己覚知が重要となります。転移とは、クライアントが過去の生活の中で体験した（否定的な）感情をソーシャルワーカーに向けて表現することです。
2. ○ソーシャルワーカーが自身の感情に振り回されるとクライアントは気持ちを表出することができなくなります。ソーシャルワーカーが自分の感情をコントロールして、クライアントに寄り添う姿勢が重要です。
3. ×選択肢は、言い換えの説明です。開かれた質問とは、クライアントが答える内容を限定せずに、クライアント自身の言葉で自由に述べられるように質問することです。
4. ×選択肢は、エコマップの説明です。エコグラムとは自らの自我状態を5タイプに分類し図式化することで、自分の

性格を把握し自己理解を深めるための手法で、パーソナリティの特徴を明らかにする交流分析で活用されます。

5. ○パターナリズムとは、温情主義、家父長主義とも言われ、ソーシャルワーカーがその権威的な立場を利用し、クライアントの意思に関係なくクライアントの利益のために介入していくことです。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus